

2025年11月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 キ ャ リ ア 代表者名 代表取締役会長兼社長 川 嶋 一 郎 (コード:6198 東証グロース) 問合せ先 執 行 役 員 石 川 元 啓 (TEL.03-6453-2717)

繰延税金資産の取り崩し並びに業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025年9月期(2024年10月1日~2025年9月30日)において、繰延税金資産の取り崩しによる法人税等調整額を計上することとなりました。

また、2025年6月26日に公表しました2025年9月期の通期業績予想と本日公表の実績に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の取り崩しについて

当期の業績と今後の業績見通しを鑑み、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産を一部取り崩し、法人税等調整額(損)55百万円を計上いたしました。

2. 2025年9月期(2024年10月1日~2025年9月30日)連結業績予想数値と実績値との差異

	売上	:高	當	業 利 益	経	常	利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円		百万円		百万円		百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	15, 660		80		55		5	5	0. 59
通期実績 (B)		14, 935		$\triangle 22$			△150	△17. 66	
増減額 (B-A)		$\triangle 724$		△89			$\triangle 7$	△155	
増減率 (%)		$\triangle 4.6$		_			_	_	
(ご参考)前期実績 (2024年9月期)		16, 709		428			399	249	29. 37

3. 差異の理由

主にシニアケア事業において、売上及び利益拡大を目的とした全社的施策の推進・実行を目論んでおりました。しかしながら、第4四半期において、当社を取り巻く事業環境を鑑み、収益構造の最適化を目的とした営業基盤の整理から優先的に実行するなど、大幅な軌道修正を実施いたしました。加えて、リスキリングの補助金申請から認定・入金フローの見直しや上記の繰延税金資産の一部取り崩しによる法人税等調整額を計上いたしました。これらの結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株式に帰属する当期純利益が前回公表予想値を下回ることになりました。

以上